

町の掲示板

8月の納税
町・県民税・2期分
国民健康保険税・3期分
後期高齢者医療保険税・2期分

町の人口

人口 2万7159人 (+38)
男性：1万3260人 (+16) 女性：1万3899人 (+22)
世帯数 1万562戸 (+23)
平成25年6月30日現在 () = 前月比

上下水道課

☎ 932-1445 (ダイヤルイン) ☎ 932-1151 (内線266)

下水道 水が笑顔になれる道 ～2013 下水道展～

毎年9月10日は「下水道の日」です。
福岡県と須恵町を含む多々良川流域関連6町では、安全で快適な住環境を実現し、河川などの水質汚濁を防止するために、必要不可欠な公共施設である下水道について、理解と関心を深めていただくことを目的に下水道展を開催します。
お誘いあわせのうえ、多数のご来場をお待ちしています。

▶日時 9月8日(日) 9時30分～12時30分
▶場所 多々良川浄化センター(粕屋町大字江辻705)
▶内容 下水処理場施設見学、お楽しみコーナー(ヨーヨーつり、ボールすくい、アメすくい、ポップコーンなど)
※飲み物のサービスは限られていますので、水筒などをご持参ください。

▶その他
・小学生以下は、必ず保護者同伴でお越しください。
・悪天候の場合は、開催を中止することがあります。

▶問合せ先 多々良川浄化センター
☎ 939-3413

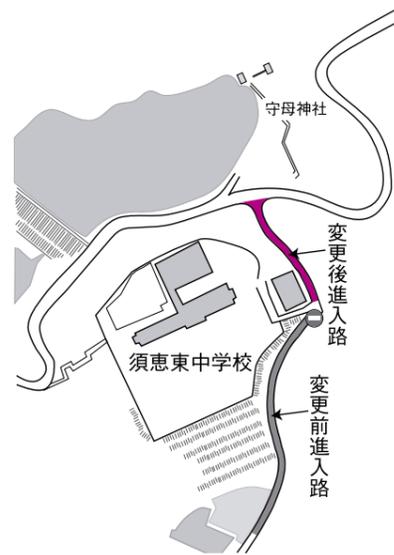
子ども教育課

☎ 932-1459 (ダイヤルイン) ☎ 932-1151 (内線273)

東中学校車両進入路変更 のお知らせ

城山区内道路から須恵東中学校へ向かう進入路は、歩行者や通行者に対する危険性や来校者に対する案内のしづらさなどがあり、下記のとおり変更することになりました。
ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

▶日時 9月1日～



子ども教育課

☎ 932-1459 (ダイヤルイン) ☎ 932-1151 (内線245)

高校奨学金のご案内

公益財団法人福岡県教育文化奨学財団は、勉強意欲がありながら、経済的理由で修学が困難な人に、学資の貸与を行なっています。
詳しくは、各中学校で夏休み前に配布している「平成26年度高校奨学金のお知らせ」をご覧ください。

▶奨学金の種類
・入学支度金(入学金・教科書など入学時の一時的な学費)
・奨学金(授業料や校納金など日常的な学費)

▶募集方法
・予約募集(高校入学前に募集。7月上旬～学校が定める日)
・在学募集(高校在学中に募集。4月上旬～学校が定める日)

▶問合せ先 子ども教育課

子ども教育課

☎ 932-1459 (ダイヤルイン) ☎ 932-1151 (内線245)

潜在保育士研修会参加者募集

保育資格を持っている人、もう一度保育園で働きますか。
「働いたことがなくて不安…」
大丈夫です。私たちがサポートします。まずは研修会にご参加ください。

▶応募資格 保育士資格を持ち、保育園への就職・再就職を希望される65歳未満の人

▶日時 8月27日(火) 10時～16時

▶場所 (午前)ご希望の糟屋郡内の保育園(午後)サンレイクかすや(粕屋町)

▶内容 ご希望の保育園の見学、昼食、園長との面談など

▶参加費 無料

▶応募締切 8月20日(火)

▶応募方法 電話でお問合せください。

▶申込・問合せ先
栗の子保育園(粕屋郡保育所連盟事務局)
担当：宮石 ☎ 947-0007

まちづくり課

☎ 932-1153 (ダイヤルイン) ☎ 932-1151 (内線344)

路線バス利用促進 福岡県内一斉キャンペーン

8月30日(金)～10月20日(日)
皆さんも月に1度はマイカー利用を控え、路線バスの利用にご協力ください。



福岡県バスまつり2013

バスのイラスト表彰式、ギャラリーバス展示を行ないます。県内のゆるキャラたちも遊びにやってきます。夏休みの最後にぜひお越しください。

▶日時 8月30日(金) 12時～15時

▶場所 キャナルシティ博多(福岡市博多区住吉)

▶問合せ先 福岡県広域地域振興課
☎ 643-3166
<http://www.pref.lg.jp/d12/rosenbus-campaign.html>

健康福祉課

☎ 932-1493 (ダイヤルイン) ☎ 932-1151 (内線137)

子宮頸がん予防ワクチン 積極的接種勧奨の差し控えについて

子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年4月1日から予防接種法に基づく予防接種(定期の予防接種)として実施しています。しかし、平成25年度第2回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会(6月14日開催)において、ワクチンとの因果関係を否定できない持続的な疼痛が本ワクチンの接種後に特異的に見られたことから、同副反応の発生頻度などがより明らかになり、国民に適切な情報提供ができるまでの間、定期接種を積極的に勧奨すべきではないとされました。

接種に当たっては、有効性とリスクを理解したうえで受けてください。

厚生労働省は、子宮頸がん予防ワクチンの副反応について可能な限り調査し、専門家の会議による分析・評価を行なったうえで、積極的な接種勧奨の再開の是非を改めて判断することとしています。その際には、ホームページや広報紙でお知らせいたします。

詳しくは、厚生労働省ホームページまたは、厚生労働省作成リーフレット(須恵町役場健康福祉課にて配布)をご覧ください。

厚生労働省ホームページ
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/>